2026年11月25日

各　　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
東京ビルディング22階
日本プロロジスリート投資法人
代表者名　執　行　役　員　山口　　哲
（コード番号：　3283）

資産運用会社名
プロロジス・リート・マネジメント株式会社
代表者名　代表取締役社長　山口　　哲
問合せ先　取締役財務企画部長　永田　　高大
TEL. 03-6867-8585

資金の借入れに関するお知らせ

日本プロロジスリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1.　本借入れの内容

区分	借入先	借入金額	利率 （注3）（注4） （注5）	借入 実行日	借入方法	返済期日 （注7）	返済方法 （注8）	担保
短期 借入れ	株式会社三井住友銀行、株式会社三菱ＵＦＪ銀行、株式会社りそな銀行及び株式会社福岡銀行	9,500 百万円	基準金利（全銀協1か月日本円TIBOR）+0.15%	2026年 12月1日	左記借入先を貸付人とする2026年11月25日付の個別タームローン貸付契約に基づく借入れ	2027年 12月1日	期限 一括 返済	無担保 無保証
長期 借入れ①	株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱ＵＦＪ銀行	6,000 百万円	基準金利（全銀協1か月日本円TIBOR）+0.20%	2026年 12月1日	左記借入先を貸付人とする2026年11月25日付の個別タームローン貸付契約に基づく借入れ	2028年 12月1日	期限 一括 返済	無担保 無保証
長期 借入れ②	株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱ＵＦＪ銀行をアレンジャーとする協調融資団（注1）	7,100 百万円	基準金利（全銀協1か月日本円TIBOR）+0.185% （注6）	2026年 12月1日	左記借入先を貸付人とする2026年11月25日付の個別タームローン貸付契約に基づく借入れ	2032年 12月2日	期限 一括 返済	無担保 無保証

長期 借入れ③	株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱ＵＦＪ銀行をアレンジャーとする協調融資団（注2）	10,000 百万円	基準金利（全銀協1か月日本円TIBOR）+0.240%	2026年 12月1日	左記借入先を貸付人とする2026年11月25日付の個別タームローン貸付契約に基づく借入れ	2034年 12月1日	期限 一括 返済	無担保 無保証

（注1） 協調融資団は、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱ＵＦＪ銀行、株式会社りそな銀行及び信金中央金庫により組成されます。

（注2） 協調融資団は、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱ＵＦＪ銀行、信金中央金庫及び株式会社福井銀行により組成されます。

（注3） 借入先に支払われる融資手数料等は含まれていません。

（注4） 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、各利息計算期間について、その直前の利息計算期間に係る利払日の2営業日前の時点における一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する1か月物の日本円TIBOR（Tokyo Interbank Offered Rate）となります。かかる基準金利は、利払日毎に見直されます。但し、各利息計算期間に対応する表示がない場合は、契約書に定められた方法に基づき算定される当該期間に対応する基準金利となります。基準金利である全国銀行協会の日本円TIBORの変動については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ（https://www.jbatibor.or.jp/）でご確認ください。

（注5） 利払日は、2026年12月末日を初回とし、以降、元本弁済日までの期間における、各月の末日(但し、元本弁済日の前月末日を除きます。)及び元本弁済日（但し、営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。）です。

（注6） 長期借入れ②については、金利スワップ契約を後日締結することにより、実質的に金利を固定化する予定です。詳細は、決定次第お知らせします。

（注7） 返済期日は、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

（注8） 本借入れの実行後返済期日までの間に、本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、借入金の一部又は全部を期限前弁済することができます。

2. 本借入れの理由

本投資法人は、新規取得資産(注)の取得資金に充当するため、本借入れを実施する予定です。

（注）新規取得資産の詳細については、本日付で公表の「国内不動産信託受益権の取得及び貸借に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

合計32,600百万円

(2) 調達する資金の具体的な使途

不動産信託受益権の取得資金に充当します。

(3) 支出予定時期

2026年12月1日

4. 本借入れ実行後の有利子負債の状況

（単位：百万円）

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金（注1）	5,000	14,500	+9,500
長期借入金（注1）	314,500	337,600	+23,100
借入金合計	319,500	352,100	+32,600
投資法人債	42,800	42,800	0
有利子負債合計	362,300	394,900	+32,600

（注1） 短期借入金とは借入日から返済期日までの期間が 1 年以内のものをいい、長期借入金とは借入日から返済期日までの期間が 1 年超のものをいいます。
（注2） 上記の他に、取引銀行 3 行との間で総額 20,000 百万円のコミットメントライン契約を締結しておりますが、現在借入実行残高はありません。

5. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れ等に関わるリスクに関して、2026年8月28日に提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容に変更はありません。

以上

※本投資法人のウェブサイトアドレス：https://www.prologis-reit.co.jp/